

福島県農業総合センター令和6年度研究成果発表会 開催要領

1 目的

令和6年度に農業総合センターの試験研究で得られた成果の中から、特に普及性の高いものや、産地において役立つ情報など、最新の情報を中心に、研究成果を発表し、広く発信します。

2 主催

福島県農業総合センター

3 内容

- (1) 研究成果の発表
- (2) 研究成果のポスター展示

4 開催日時、開催場所（会場及びオンライン）

地域・分野	日時	定員	会場
本部	令和7年2月28日（金） 13時～16時	70	福島県農業総合センター 多目的ホール （郡山市日和田町高倉字下中道 116 番地）
県南*	令和7年3月4日（火） 13時～16時	40	白河市表郷公民館第1研修室 （白河市表郷番沢字桜下 23）
畜産	令和7年3月4日（火） 13時15分～15時	50	福島県農業総合センター 大会議室 （郡山市日和田町高倉字下中道 116 番地）
浜通り	令和7年3月10日（月） 10時～15時30分	40	linkる大熊 多目的ホール （大熊町大川原字南平 1207 番 1）
会津	令和7年3月11日（火） 13時30分～15時30分	30	会津若松市コミュニティ施設ピカリンホール （会津若松市北会津町中荒井字諏訪前 11）
果樹	令和7年3月12日（水） 10時30分～15時30分	100	J A 福島ビル 1001 会議室 （福島市飯坂町平野字三枚長 1 番地 1）

※発表内容の詳細は、別紙1～6を御確認ください。

※「県南」ではオンライン配信は実施しません。



ゆびナビぷらす

5 参加申込方法

事前申込制（先着順）となります。

- (1) 会場参加（各会場の会場定員まで）
 - ア「ゆびナビぷらす」にて申し込みください。
 - イ「参加申込書（様式1）」を、FAX又はメールで農業総合センター企画技術科へ送信ください。
- (2) オンライン参加（Zoom配信。前日までにURLをメールでお知らせします。）
 - ア「ゆびナビぷらす」にて申し込みください。
 - イ「参加申込書（様式1）」をメールで農業総合センター企画技術科へ送信ください。

6 その他

- (1) 会場内では、できるだけマスクの着用をお願いします。
- (2) 熱や咳、倦怠感があるなど体調のすぐれない方は、参加を御遠慮願います。

問い合わせ先 福島県農業総合センター企画技術科 Tel 024-958-1700

本 部 (稲作、畑作、野菜、花きに関する成果の発表)	
日 時	令和 7 年 2 月 2 8 日(金) 1 3 時～1 6 時
場 所	福島県農業総合センター多目的ホール 〒963-0531 郡山市日和田町高倉字下中道 116 番地
内 容	<p>1 園芸関係</p> <p>(1) 濃桃色の花色を有する晩生リンドウ「福島栄 24 号」の育成</p> <p>(2) 簡易な遮光幕設置によりリンドウ着色不良花の発生は低減できる</p> <p>(3) イチゴ「ゆうやけベリー」は摘花によりL規格以上の収量が増加する</p> <p>(4) イチゴ「ゆうやけベリー」の着色基準と果実品質特性</p> <p>(5) 夏秋雨よけキュウリにおけるミスト噴霧と日射制御型遮光の併用による高温対策</p> <p>(6) トマト品種「りんか 409」のミスト噴霧を利用した高温対策</p> <p>2 水稲関係</p> <p>(1) 事前乾燥処理を取り入れた高温温湯消毒の水稲品種への影響</p> <p>(2) 「福乃香」は高温登熟年次でも高い消化性を確保できる</p> <p>(3) 斑点米カメムシ類「クモヘリカメムシ」の発生域拡大に注意</p> <p>3 畑作関係</p> <p>(1) 小麦品種「さとのそら」の多収かつ品質を確保するための栽培暦を作成しました</p> <p>(2) パン・中華麺用の小麦品種「夏黄金」の収穫適期</p> <p>4 共通</p> <p>(1) 秋冬ブロッコリーの前作として栽培する緑肥作物セスパニアは 5 月播種が適する</p> <p>(2) 営農再開地域におけるカンショ品種の地域適性の把握</p> <p>(3) 圧ぺん大豆で脱皮せずにテンペを製造できる</p> <p>(4) G A P 認証取得により経営改善の効果が期待できる</p> <p style="text-align: right;">計 1 5 課題</p>
終 日	成果に関するポスター展示
問い合わせ	農業総合センター企画技術科 Tel 0 2 4 - 9 5 8 - 1 7 0 0

県 南 (県南地域に活用可能な成果の発表)	
日 時	令和 7 年 3 月 4 日 (火) 1 3 時 ~ 1 6 時
場 所	白河市表郷公民館第 1 研修室 〒961-0403 白河市表郷番沢字桜下 23 番地
内 容	<p>1 園芸関係</p> <p>(1) 濃桃色の花色を有する晩生リンドウ「福島栄 24 号」の育成</p> <p>(2) 簡易な遮光幕設置によりリンドウ着色不良花の発生は低減できる</p> <p>(3) イチゴ「ゆうやけベリー」は摘花により L 規格以上の収量が増加する</p> <p>(4) イチゴ「ゆうやけベリー」の着色基準と果実品質特性</p> <p>(5) 夏秋雨よけキュウリにおけるミスト噴霧と日射制御型遮光の併用による高温対策</p> <p>(6) トマト品種「りんか 409」のミスト噴霧を利用した高温対策</p> <p>(7) 加工業務用ブロッコリーにおける収穫機の経済性</p> <p>2 作物関係</p> <p>(1) 小麦品種「さとのそら」の多収かつ品質を確保するための栽培暦を作成しました</p> <p>(2) パン・中華麺用の小麦品種「夏黄金」の収穫適期</p> <p>(3) 秋耕と中干し延長による水田からのメタンガス削減効果</p> <p>(4) 圧べん大豆で脱皮せずにテンペを製造できる</p> <p>3 果樹関係</p> <p>(1) ナシ「甘太」の収穫適期</p> <p>(2) ナシジョイント V 字トレリス樹形の側枝確保技術</p> <p>(3) 高温条件下でも、リンゴ「べにこはく」の収穫は 11 月中旬以降である</p> <p>(4) リンゴ「べにこはく」は冷蔵 (2℃) で収穫後 4 か月まで貯蔵可能である</p> <p>4 共通</p> <p>(1) 秋冬ブロッコリーの前作として栽培する緑肥作物セสบニアは 5 月播種が適する</p> <p>(2) G A P 認証取得により経営改善の効果が期待できる</p> <p style="text-align: right;">計 1 7 課題</p>
終 日	成果に関するポスター展示
問い合わせ	農業総合センター企画技術科 Tel 0 2 4 - 9 5 8 - 1 7 0 0

畜 産 (畜産に関する成果の発表)	
日 時	令和 7 年 3 月 4 日(火) 13 時 15 分～15 時
場 所	福島県農業総合センター大会議室 〒963-0531 郡山市日和田町高倉字下中道 116 番地
内 容	<p>1 普及にうつしうる成果</p> <p>(1) 酒粕を給与した黒毛和種の牛肉は嗜好性の評価が高い</p> <p>(2) イタリアンライグラス「アキアオバ3」は2年以上利用できる</p> <p>(3) フェストロリウム「なつひかり」は越夏後の収量が優れている</p> <p>(4) 和牛の短期肥育における食い止まりの防止には発酵飼料の積極的な活用がより効果的である</p> <p>2 放射線関連支援技術情報</p> <p>(1) 草地更新時に堆肥と金雲母を施用すると更新後も移行係数が低く推移する</p> <p>3 営農再開実証技術情報</p> <p>(1) トールフェスク「フォン」「ウシブエ」「よかトール」「サザンクロス」は営農再開地域で利用できる</p> <p style="text-align: right;">計 6 課題</p> <p>4 総合討論</p>
終 日	成果に関するポスター展示
問い合わせ	農業総合センター企画技術科 Tel 024-958-1700 農業総合センター畜産研究所 Tel 024-593-1221

浜 通 り (浜通り地域の農業、営農再開に関する成果の発表)	
日 時	令和 7 年 3 月 1 0 日(月) 1 0 時～1 5 時 3 0 分
場 所	l i n k 大熊 多目的ホール 〒979-1306 大熊町大川原字南平 1207-1
内 容	<p>1 水稲関係</p> <p>(1) 福島県浜通りにおけるシハロホップブチル抵抗性ノビエの発生</p> <p>(2) ナガエツルノゲイトウ識別のための技術情報の作成</p> <p>2 畑作・園芸関係</p> <p>(1) 福島県浜通りにおける小麦「さとのそら」の多収かつ品質確保のための栽培方法</p> <p>(2) ブロッコリーに含まれる機能性成分の加熱処理・一次加工後の含有量の変化</p> <p>(3) イチゴ「ゆうやけベリー」は摘花によりL規格以上の収量が増加する</p> <p>(4) イチゴ「ゆうやけベリー」の着色基準と果実品質特性</p> <p>(5) 水稲育苗用ハウスの空き期間を活用した簡易養液栽培システムによるミニトマト栽培</p> <p>(6) タマネギ及びネギは可食部への¹³⁷Csの移行係数が比較的低い</p> <p>(7) 秋冬ブロッコリーの前作として栽培する緑肥作物セスバニアは5月播種が適する</p> <p>(8) 特定復興再生拠点区域の除染後農地における土壌の交換性カリ含量の実態</p> <p>(9) 営農再開地域におけるカンショ品種の地域適性の把握</p> <p>(10) ピーマン露地栽培における新規・小規模向けの簡易自動かん水システムの実証</p> <p>(11) トルコギキョウ栽培における低濃度エタノールを利用した土壌還元消毒の実証</p> <p>3 畜産関係</p> <p>(1) 草地更新時に施肥と金雲母を施用すると更新後も移行係数が低く推移する</p> <p>(2) トールフェスク「フォーン」「ウシブエ」「よかトール」「サザンクロス」は営農再開地域で利用できる</p> <p>(3) 飼料用トウモロコシ栽培でのカリ増施は植物体の放射性セシウム濃度をより低下させる</p> <p>4 鳥獣害対策関係</p> <p>複合柵設置ほ場における中型獣侵入防止対策 計 1 7 課題</p>
終 日	成果に関するポスター展示
問い合わせ	<p>農業総合センター企画技術科 Tel 0 2 4 - 9 5 8 - 1 7 0 0</p> <p>農業総合センター浜地域研究所 Tel 0 2 4 4 - 3 5 - 2 6 3 3</p> <p>農業総合センター浜地域農業再生研究センター Tel 0 2 4 4 - 2 6 - 9 5 6 2</p>

会 津 (会津地域の農業に活用可能な成果の発表)	
日 時	令和 7 年 3 月 1 1 日(火) 1 3 時 3 0 分～1 5 時 3 0 分
場 所	会津若松市コミュニティ施設ピカリンホール 〒965-0131 会津若松市北会津町中荒井字諏訪前 11 番地
内 容	<p>1 園芸関係</p> <p>(1) 会津地域における果樹（リンゴ）の発育予測モデルの開発</p> <p>(2) 高温条件下でも、リンゴ「べにこはく」の収穫は 11 月中旬以降である</p> <p>(3) リンゴ「べにこはく」は冷蔵(2℃)で収穫後 4 か月まで貯蔵可能である</p> <p>(4) 夏秋雨よけキュウリにおけるミスト噴霧と日射制御型遮光の併用による高温対策</p> <p>(5) トマト品種「りんか 409」のミスト噴霧を利用した高温対策</p> <p>(6) 濃桃色の花色を有する晩生リンドウ「福島栄 24 号」の育成</p> <p>(7) 簡易な遮光幕設置によりリンドウ着色不良花の発生は低減できる</p> <p>(8) イチゴ「ゆうやけベリー」は摘花により L 規格以上の収量が増加する</p> <p>(9) イチゴ「ゆうやけベリー」の着色基準と果実品質特性</p> <p>2 作物関係</p> <p>(1) 2024 年に会津地方で発生した水稻の倒伏要因を気象条件から解析しました</p> <p>(2) プロクロラズ剤に対する感受性が低下したイネばか苗病菌を確認しました</p> <p>(3) パン・中華麺用の小麦品種「夏黄金」の収穫適期</p> <p>3 共通</p> <p>(1) 秋冬ブロッコリーの前作として栽培する緑肥作物セスパニアは 5 月播種が適する</p> <p>(2) G A P 認証取得により経営改善の効果が期待できる</p> <p style="text-align: right;">計 1 4 課題</p>
終 日	成果に関するポスター展示
問い合わせ	農業総合センター企画技術科 Tel 0 2 4 - 9 5 8 - 1 7 0 0 農業総合センター会津地域研究所 Tel 0 2 4 2 - 8 2 - 4 4 1 1

果 樹 (果樹に関する成果の発表)	
日 時	令和 7 年 3 月 1 2 日(水) 1 0 時 3 0 分～1 5 時 3 0 分
場 所	J A 福島ビル 1 0 階 1 0 0 1 会議室 〒960-0231 福島市飯坂町平野字三枚長 1 番地 1
内 容	<p>1 モモ病害対策 (2 課題)</p> <p>(1) 酸化亜鉛水和剤を組み入れた防除体系によってモモせん孔細菌病の被害を軽減できる</p> <p>(2) 暗きょ排水設置によるモモ胴枯細菌病(急性枯死症)の発生軽減効果</p> <p>2 果樹類発育予測 (3 課題)</p> <p>(1) 1 か月予報気温を利用した果樹の発芽・開花予測</p> <p>(2) 1 か月予報気温を利用したモモ「あかつき」の硬核期・収穫期予測</p> <p>(3) 防霜対策のための凍霜害警戒温度指標</p> <p>3 モモ栽培関係技術 (3 課題)</p> <p>(1) モモ「はつひめ」は人工受粉により生産性が向上する ほか</p> <p>4 ブドウ栽培関係技術 (2 課題)</p> <p>(1) ブドウの果粒の物性値と可溶性タンニン含有量を活用し「皮ごと食べやすさ」を評価できる</p> <p>(2) ブドウ盛土式根圏制御栽培における葉焼け発生要因</p> <p>5 ナシ栽培関係技術 (3 課題)</p> <p>(1) ナシ「甘太」の収穫適期</p> <p>(2) ナシジョイントV字トレリス樹形の側枝確保技術 ほか</p> <p>6 ナシ病虫害対策 (4 課題)</p> <p>(1) 高温年におけるナシヒメシンクイの発生経過 ほか</p> <p>7 リンゴ病害対策 (3 課題)</p> <p>(1) T P N 水和剤 (商品名: パスポート顆粒水和剤) はリンゴ褐斑病の防除に有効である ほか</p> <p>8 各種害虫対策 (2 課題)</p> <p>(1) ナシマルカイガラムシ歩行幼虫の発生消長及び発生時期の予測 ほか</p> <p>9 リンゴ栽培技術 (5 課題)</p> <p>(1) 2024 年の高温条件下における「ふじ」着色系統の特徴</p> <p>(2) 高温条件下でもリンゴ「べにこはく」の収穫適期は 11 月中旬以降である</p> <p>(3) 南会津地域のリンゴ「ふじ」の発育予測は可能である ほか</p> <p style="text-align: right;">計 2 7 課題</p>
終 日	成果に関するポスター展示
問い合わせ	農業総合センター企画技術科 Tel 0 2 4 - 9 5 8 - 1 7 0 0 農業総合センター果樹研究所 Tel 0 2 4 - 5 4 2 - 4 9 5 1